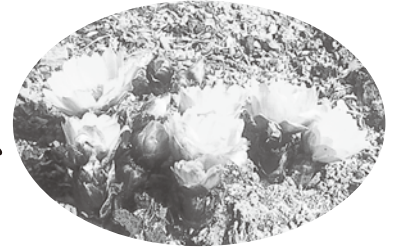




福寿草



発行: 社会福祉法人辰野町社会福祉協議会・辰野町ボランティアセンター・情報紙編集委員会 TEL.41-5558

サマーチャレンジボランティア2024 ボランティア体験記



今年は、小学生3人、中学生1人、高校生3人が夏休みにボランティア体験をしました。今年2回目、3回目の参加という方もいました。感想を寄せて下さったみなさんの感想をご紹介します。

平出保育園で体験

地球人ネットワークinたつので体験

私は、夏休みに平出保育園へボランティアとして参加させていただきました。子供が大好きなので幸せな時間でした。1日目は未満児さん、2日目は年少さんに入らせていただきました。約1歳ほどしか年齢が変わらないのに、年少さんになると、ぬり絵ができたり、お皿を持ってごはんを食べることができたり、靴下が履けたりと、未満児さんの時に1人でできなかつたことができるようになっていく姿に成長ってすごいなと感じました。年少さんがおままごとをしてお弁当箱に詰めて私にくれたり、「お姉さん」って手をつかんで言ってくれたり、「だっこしてー」と言ってくれたり、たくさん話しかけてきてくれたことがうれしかったです。子供たちと走りまわったりして、体力が無いと子供たちについていけない!!と思いました。保育士はあらためて大変なお仕事なんだなと思いました。でも「また来てほしい」「もっとあそびたい」と言ってくれて、もっと子供のことが大好きになりました。そして、保育士になりたい。という思いが強くなりました。貴重な体験ができ、夢に向かってこれからがんばっていこうと思いました。

高津璃子



私は、外国人との交流に参加させていただきました。主に日本語教室や他にはお楽しみ会を地球人ネットワークの方や外国人の方々と一緒に行いました。私たちが普通に使っている日本語をいざ外国の方に教えるとなると非常に難しいのだと感じました。しかし、地球人ネットワークの方も外国の方もとても楽しそうにコミュニケーションを取っており、アットホームな空間が素敵でした。そして、日本語を教えることで外国の方が病院へ行きたいときや何か困ったことがあった時に役立つということをお聞きし、もっと分かりやすく教えたいと思うようになりました。町民と外国人との共存をより良くしていく為にもっと相互の理解を深め、コミュニケーションをとっていったらいいなと思いました。これからは辰野町に限らずもっと広い視野で考えていくこともしていきたいです。

有賀璃子



次ページに続きます…

サマーチャレンジボランティア2024 ボランティア体験記

ボランティアセンター内のボラセンショップで体験

品物の受入、ポップ作り、お客さんの対応等してくれたかわいい店員さんたち。来所者のみなさんが笑顔になりました。





ボランティアをやってみて


ボランティアはいろんな人とかがわかれてみんながよく来る場所なんだなと思いました。

いつもボランティアセンターで働いている人はこんなにいい人だなと思っていました。

でもわたしは、野菜のほんまの会計は、ものすごく楽しかったです。

4年 野村優希



おつけや花をうしたりでよけたのしかた。はじめでたけい。たのしかた。またやりました。

つかれたけどたのしかった。中西一晴

中西一晴




配食サービス「ほのほのランチ」配達体験

ほのほのランチの配達ボランティアをしました。3年目の参加となりましたが、ただ配食するだけでなく、会話などを通じて配食先の高齢者の方の体調や生活などに配慮することが大切だと思いました。

阿川幸歩



ボランティアセンターでは、いつでもボランティア体験希望のご相談をお受けしています。

辰野高校JRCクラブとカレンダー作り交流しませんか!?

辰野高校 JRC クラブでは、毎月 140 枚のカレンダーを手作りして、病院や保育園等に届けています。9月から毎月2回ボランティアセンターで地域の方といっしょにカレンダー作りをすることになりました。

開催日は新聞、告知システム等でお知らせします。10月は4日(金)と25日(金)の16時15分~17時です。ぜひお出掛け下さい!

病院で見たことがあるよ。少しでもお手伝い出来ればうれしい。



みんなでおしゃべりしながらぬり絵が出来て楽しいね。

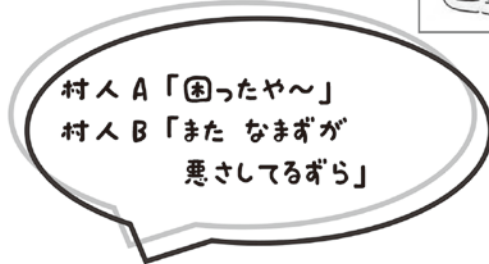
ふれ愛サロン「城南ユニオン」

手作りの創作プレゼン紙芝居を上映しました！

宮木区のふれ愛サロン「城南ユニオン」では、創作プレゼン紙芝居を作りました。代表の長田さんが、南町と城前舞台に作った“南街村の大なまず”というお話です。

イラストはボランティアの方をお願いしました。紙芝居の中に出てくる登場人物の台詞をサロン参加者全員が担当し、ナレーションと絵の色づけをボランティアセンターでお手伝いさせていただきました。

一人一人録音した台詞とイラストを合わせ、音楽や効果音も入れて長田さんが編集し完成させました。完成した紙芝居をみんなで鑑賞しました。ほのぼのとした作品が出来上がり、大きな拍手が起きました。普段からのまとまりと、あたたかい雰囲気が紙芝居から伝わってきました。



村人A「困ったや〜」
村人B「また なまずが
悪さしてるぞら」



城南ユニオンは、城南公民館で毎月第3水曜日の10時30分
に開催しています。



南街村に大なまずが住んでいました。大なま
ずは友達がいなく、寂
しくていたずらを繰り返
してました。そんな大
なまずに天の声が…。
「大好きな人を悲しませ
たくないという気持ち
を持ちなさい」。大な
まずは心を入れ替え村
人のために頑張っ
て働き、村人といっしょ
に南街村を栄えさせ
ていくという心
あたたまる
お話です。



辰野町ほたるの里
世代間交流センター

茶の間

通信116

TEL / 0266-41-2180
FAX / 0266-41-2187
月～土・9:00～20:00

【10月の休館日】
毎週日曜日・祝日

「茶の間」は辰野町ク
ーリングシェルター指
定施設として10/23(水)
まで開放中です。

●茶の間ギャラリー

10月上旬～ 絵手紙和の会「絵手紙展」

毎年恒例「和の会」の皆さんによる絵手紙展です。
季節のモチーフが描かれ素敵なメッセージが添えられた
絵手紙がたくさん展示されます。ぜひご覧ください。

●オレンジカフェ 10月9日(水) 10:00～12:00

●元気快福相談会 10月23日(水) 13:30～15:30

ちょっと気になる健康のお悩みを相談しませんか？
町の保健師、管理栄養士、歯科衛生士がお聞きます。
毎月第4水曜日に開催しています。

●山野草茶話会 10月25日(金) 13:30～15:00

山野草に興味のある方、どなたでも大歓迎！同じ趣味を持つ
仲間と集い、山野草を囲んでお茶を飲みながら楽しく語ら
いましょう！毎月第4金曜日に開催しています。

10月の
予定



●園田てる子さん「テコパージュ作品展」開催しました●

9月3日(水)～9月20日(金)まで開催された園田さんの作品展。
普通の絵画とは異なる立体的に見える技法で、今NHKの大河ドラマで
話題の源氏物語をモチーフとした物、風景、小物など30点以上の力作
を展示して頂きました。どれも珍しい作品のため鑑賞された皆様が感動
されていました。鑑賞される方も多く素敵な作品展になりました。



お知らせ掲示板



お問い合わせ・お申し込みは

辰野町ボランティアセンター
〒399-0426 長野県上伊那郡辰野町宮木城前 2674-1
TEL (0266) 41-5558 FAX (0266) 41-3922
平日午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
e-メール volunteer@tatsunomachi.jp

ご意見・ご感想を
お寄せください

大型アルミ収集に ご協力ありがとうございました

8月24日に実施した大型アルミ収集では、アルミ缶 210Kg、アルミサッシ・鍋等のアルミ類 59Kg、ステンレス6Kg が集まりました。ご協力ありがとうございました。次回は8月に実施予定です。

ボランティア情報紙「福寿草」をご希望の方は辰野町ボランティアセンターにありますのでお気軽にお出かけください。



ボランティアセンター秋まつり週間 ボランティアセンター秋まつりに お出掛け下さい!

10月7日(月)～10月19日(土) (12日～14日を除く)を秋まつり週間として作品展、被災地応援物産展など行います。詳しくは今月の全戸配布チラシをご覧ください。

「音手紙ほのぼの」秋号CDをお届けします

今回は、宮木にお住まいの矢島良幸さんが出版された「おじいちゃんの日記」より。戦争体験を後世に残したいとの思いから、戦中戦後書き綴った日記など、矢島さんご自身の経験をまとめた本です。10月中旬にお届け予定です。

音手紙ほのぼのは、70歳以上でご希望の方に無料でCDをお渡しします。CDは返却不要です。申し込み・問い合わせは ボランティアセンターまで



第8回 フードドライブ実施のお知らせ

辰野ライオンズクラブでは食品ロスの削減と資源の有効活用、生活困窮者支援を目的として“フードドライブ”を実施します。

◆受付日時：10月21日(月)～10月25日(金)
8時30分～17時15分

◆受付場所：辰野町ボランティアセンター

下記の条件に当てはまるものをご寄付下さい。



「常温保存可能」「消費期限が明記され1ヶ月以上あるもの」「未開封」「包装や外装が破損していないもの」「自家製ジャム・漬物は対象外」

- ◆お米（新米と前年度の米のみ）
- ◆レトルト食品（カレー・炊き込みご飯の素・パスタソースなど）
- ◆インスタント食品（ラーメン・スープ・カレールーなど）
- ◆乾麺・乾物（そば・そうめん・パスタ・乾燥わかめ・海苔など）
- ◆調味料（砂糖・塩・ケチャップ・マヨネーズなど）
- ◆缶詰（ツナ缶・フルーツ缶・トマト缶など）
- ◆お菓子類（スナック菓子・せんべい・飴など）

フードドライブは 家庭利用されずに眠っている食料を持ち寄っていただき、食料を必要としている方（収入が不安定な方、社会福祉施設や子どもカフェなどの支援団体等）の生活支援に役立てる活動です。

ついでに

辰野町に引っ越してきて早9年経ちました。私は山育ちだったため、小さい頃から母と一緒に山菜を採りに良く行っていました。私は山菜があまり得意ではないのですが、今でも毎年山へ、たくさん山の山菜を採りに行きます。最近はお家の近くでもとても立派な山菜がたくさん採れます。今年は、ふきのとう、わらび、たらの芽が採れました。採れた時は近所さんにおすそ分けをしています。「すごくおいしかった。また食べたい!」と喜んでくれるので、ついつい頻繁に採りに行ってしまいます。今では自分の子どもたちもいっしょに採りに行ってくれるようになりました。

林絵里花

高木智香さんです。

